

埼社協第1943号
令和元年6月4日

各施設・事業所の長 様

社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会
事務局長 横内 治

令和元年度 社会福祉援助技術基礎研修の実施について（通知）

本会事業の推進につきましては、平素より格別の御支援と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび標記研修を下記のとおり開催いたしますので、該当する職員の参加について御配慮くださいますようお願いいたします。

* 申込期間

令和元年7月2日（火）15時まで

※15時を過ぎますと申し込みできませんので御注意ください。ただし、定員に満たない場合は受付を延長いたします。本会HPで御確認ください。

* 受講決定

申込者数が定員を超えた場合は、調整で受講者を決定します。

受講の可否については、7月9日（火）を目安に文書で通知します（受講決定者には参加費払込用紙を同封）。なお、7月16日（火）を過ぎても通知が届かない場合は御連絡ください。

* 申込方法

本会HP [埼玉県社会福祉協議会 研修・試験の福祉の研修](#)へ進み、「社会福祉援助技術基礎研修」のページよりお申し込みください。

※受付完了後、確認メールが届きますので、必ず御確認ください。

※変更やキャンセルもHPから手続きをお願いします。



↑こちらからも
アクセス可能です

【お問い合わせ先】

研修開発部福祉研修課（担当：奥野）

TEL：048-822-1190

E-Mail：okunomy@fukushi-saitama.or.jp

令和元年度 社会福祉援助技術基礎研修

1 目的

人々の性格が異なるように、援助やサービスを利用する人々の暮らしも個別的で、多様な生活課題を抱えています。社会福祉施設等の職員が、日々の援助に用いる技術（ソーシャルワーク）を磨き、実践していく（社会福祉援助技術）ことは、クオリティの高い福祉サービスの提供につながります。

本研修は、社会福祉援助技術（個別援助）の知識やその技法の持つ意味について理解し、相談援助技術の基本について、ロールプレイやグループ演習を通じて技術の向上を図ることを目的とします。

2 主催

社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会（埼玉県社会福祉総合センター指定管理業務）

3 対象者

社会福祉施設（高齢・障害・児童・保育）及び市町村社協の職員。

※各日程3日間全て参加可能な方。

※本研修は、相談援助業務の経験が浅い（3年未満程度）職員を対象とした個別援助技術の基本的な内容であり、一定以上の実務経験者の参加を想定した内容ではありません。

4 定員

各日程40名（定員を超えた場合は、調整いたします）

5 日程・会場

日程		時間	会場
A 日 程	1日目 令和元年8月9日（金）	[受付]9:20~9:50 [オリエンテーション]9:50~ [研修]10:00~16:00	埼玉建産連研修センター 2階 200会議室
	2日目 令和元年8月16日（金）	[受付]9:30~10:00	
	3日目 令和元年8月23日（金）	[研修]10:00~16:00	
B 日 程	1日目 令和元年8月19日（月）	[受付]9:20~9:50 [オリエンテーション]9:50~ [研修]10:00~16:00	埼玉建産連研修センター 2階 200会議室
	2日目 令和元年9月3日（火）	[受付]9:30~10:00	
	3日目 令和元年9月9日（月）	[研修]10:00~16:00	

※埼玉建産連研修センターはエレベーターはありませんので、車いす等利用の方は御連

絡ください。

※会場地図は本会HP [埼玉県社会福祉協議会 研修・試験の福祉の研修](#) ページにある「研修会場地図」を御確認下さい。

6 講師・内容

【A日程】日本福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授 保正 友子 氏

日程	午 前	午 後
1 日目	自己紹介 他者理解（価値の序列）	コミュニケーション理解（Iメッセージ、非言語的コミュニケーション、ビデオによる観察）
2 日目	面接技術（質問技法、明確化技法）	面接技術（要約技法、感情の反映技法）
3 日目	ロールプレイ	記録作成技法

【B日程】創価大学 文学部社会福祉専修 准教授 西川 ハンナ 氏

日程	午 前	午 後
1 日目	自己紹介 自己理解	コミュニケーション理解（非言語的コミュニケーション）他者理解（家族をアセスメントする）
2 日目	相談場面における専門価値と個人の価値観	相談場面における専門職の価値観と個人の価値観
3 日目	相談援助の視点 ストレングスの視点	ストレングスの視点に立った事例検討と社会資源の活用

7 事前課題

受講が決定した方は、本会HP [埼玉県社会福祉協議会 研修・試験の福祉の研修](#) ページにある [各種研修課題・資料](#) から各日程課題をダウンロードし、内容を記載のうえ1日目に御持参ください。

8 参加費

9,000円（受講決定通知と一緒に振込用紙を送付します）

9 持参品

受講決定通知、筆記用具、事前課題、昼食（業者による昼食販売はありません）

10 留意点

- (1) 悪天候などによる研修実施の可否は、本会HPに前日16時までに掲載します。
- (2) やむを得ず研修を欠席する場合は、研修前日（前日が土日祝日の場合はその前日）正午までに必ず御連絡ください。御連絡がこの時間以降になった場合や御連絡なく欠席した場合は、理由に関わらず参加費は返金しません。